

## 両神山（天武将尾根）

山行日 4月30（金） 天気：晴れ

参加者 2名

記：SF

コース：日向大谷 5：40 → 奈良尾峠 6：30 → 天理岳 8：10 →  
禿岩 9：00 → 前東岳岩場 11：40 → 両神山 12：15 →  
両神神社 12：45 → 清滝小屋 13：20 → 会所 14：35 →  
日向大谷 15：00

今回の山行は、二子山、両神山に2山に行く計画でしたが、雨の為両神山を日帰りで行う計画に変更した、その為道の駅秩父での車中泊を行った、到着は11時位で雨はかなり降っていた、予報では12時まで雨でその後回復に向かう予報でした、車中泊の為寝袋を用意し、仮眠を取った、朝3時過ぎに目が冷めた時雨は上がっていて、気温は可なり低いが、寝袋のおかげで、暖かく過ごせた、早めの朝食を取り、日向大谷に向かった、朝早いので道は空いていて、5時過ぎに到着したが、連休の為 駐車場誘導員がいて第二駐車場に案内された、準備を済ませ、両神山荘に向かう 山荘手前の標識が在り奈良尾へ向かったが道が荒れていて、コースが不明瞭で、コンパスを頼りに急斜面を直登し尾根道に乗ったがその後もコースが不明瞭な状態が続いた、予定より時間が掛かったが奈良尾峠に到着した、その場の標識に天理岳の表記があり、天武将尾根に取りついた、最初は緩やかな尾根道でしたが、その後細い尾根の岩場となり、岩場の上を進む場合と巻道のコースがあり其の都度ルート検討が必要でした、天理岳での分岐は特に注意が必要で祠の先一度北西方面に向かいすぐの場所から南西方面に向かうのですが、分岐点が見落とし安いので注意が必要、私達も、コースを探すに時間掛かった、ここから禿岩経由で1306ポイントに向かった、ここからも岩場があり、一か所下るのに、危険な場所がありザイルの出番が必要と思ったが何とか降りる事が出来た、又この間は急な直登なコースの為、可なり登るのがシンドイかった、両神山山頂は人が多そうなので、天武将尾根で昼食タイムを取った、最後の急な直登を進み、前東岳岩場に到着、この場所にも通行注意の表記とロープが張られていた、ここからは、八丁尾根コースを山頂まで進む、途中で標識のある場所で、尾根道側は行止まりの表示で、下るコースが山頂への表示で、岩場を大きく巻くルートになっている、山頂までの間に二か所長い岩場があるが、通常のルートの為鎖が設置されています、山頂に到着時に2名の登山者がいましたが、混んでいる状態では無かった、山頂は狭いので、早々に下山を開始した、下山コースは通常のコースですが、岩場の急な場所も鎖場もある、途中七滝コース分岐では、崩落箇所がある為に通行禁止の表記がある、清滝小屋で、休憩を小山大きく立派な建物ですが、休業中で、避難小屋としての利用はできる又トイレの使用も出来ます、その後弘法乃井戸があったが、水量はほとんど無い状態、会所までの区間は薄川沿いの岩の多い登山道ですが緑が綺麗で、気持ちが良い、途中渡渉する場所がありますが、今回は水量が少ないので、問題はありますが、水量が多い時は渡渉が出来ない場合もありそうです、会所からは多少のアップダウンがありますが、水平な登山道で、約20分位で両神山荘に到着します。朝は満車の駐車場も数台を残し下山していました。天武将尾根は、ホルダリングでの練習の成果が確かめられる尾根ですので、経験した方は、挑戦されては、どうですか。



この場所から 奈良尾峠に進む  
尾根に上がる場所が不明 適当な場所から直登



尾根に到着踏み後はある



途中ルートが不明瞭でしたが  
奈良尾峠に到着 天理岳の標識



このルートは岩場が続くここは  
正面より登る



次の岩場は上が狭い



岩場の次は急な直登のコース  
長いので、疲れる





ここは左側を巻いていく



天理岳に小さな場所ですが東峰  
西峰がありコース誤りが起こりやすい



この岩場の下りは岩の段差が大きい為  
降りるのに苦労した



正面岩の左側がルート



前東岳岩場の手前 八丁尾根コースに合流  
入口にはロープは張ってあり天理岳方面  
に行く注意書きがある



合流の場所にあった標識





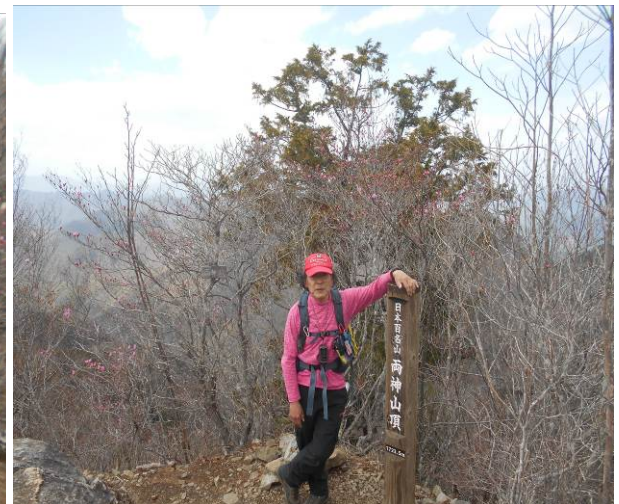
山頂手前の分岐 山頂へは一度下り  
巻道に行く (この場所でルート確認をした)



山頂で前の分岐で反対側に石碑があった



両神山 山頂 ここに2名の登山者いた



立木の山頂標識



山頂の祠





両神神社前 白井差コース廃道



途中横岩に祠があった



鎖場 鎖を使用しないで降りた



七沢コース通信禁止 台風の影響がまだ回復していない



清滝小屋前のシャクナゲの花

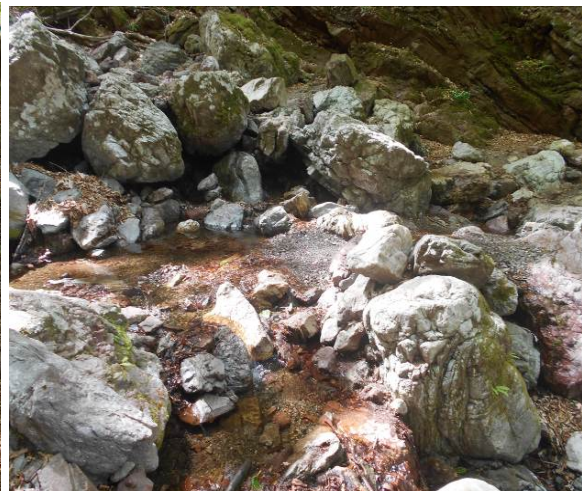


弘法乃井戸 水は枯れている

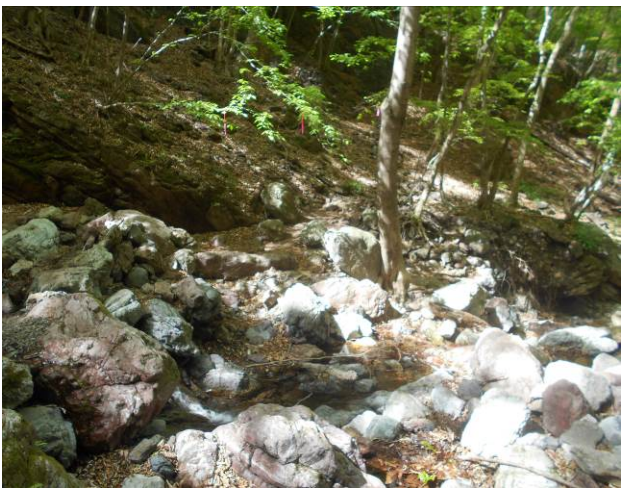




白滝コースも台風の影響が



渡渉場所水量が少ないので  
渡には問題が無い



ここも渡渉場所



会所手前の分岐正面の道は廃道  
標識も表示が無いのでルートは不明



会所に到着 広場でテーブルがある



両神山荘（登山口に到着）